

学習内容報告書 フォーマット

学校名	老岐市立柳田小学校
授業者	川口 尚祐 樗木 智子 伊藤 香奈子 中島 江里

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

真珠を育む老岐の海と陸

1-2. 学年

3・4学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

- 地域の特産物を調べ
- 養殖場見学・核入れ体験
- 学習発表会での発表
- 真珠養殖を成立させるための海や自然環境調査
- 養殖場での珠だし体験
- 海洋教育発表会での発信

1-5. 単元設定の理由・ねらい

- 自分たちが住んでいる地域にある特産物（真珠）について、自分の課題を見つけ、調べたり体験したりする活動をとおして、主体的に課題を解決することができる。
- 体験したり見聞きしたりしたことについて、自分なりの考えをまとめるとともに、広く発信することができる。
- 環境や自然を見直し、生活に生かすとともに、郷土を愛する心情を育む。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- 課題解決能力
- 情報を収集する力
- 整理・分析し、まとめる力
- 情報を発信する力

1-7. 単元の展開（全22時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
3時間	1 真珠について学ぼう ・ 老岐の特産物調べ	<教師の指導/主な評価> ○資料を基に、主体的に調べさせる。 / 【態度】 <外部連携/使用教材等> ○「私たちの老岐」「インターネット資料」他
3時間	2 真珠ができる様子を見学し、体験してみよう ・ 施設内見学 ・ 真珠の核入れ体験	<教師の指導/主な評価> ○見学前事前指導を行う。どんなことを知りたいか考えさせる。 / 【課題設定力・態度】 <外部連携/使用教材等> ○「上村真珠」 / 施設内の展示物・実際の真珠やアコヤ貝
4時間	3 学習をまとめ、発表しよう ・ 新聞づくり	<教師の指導/主な評価> ○調べたことや体験したことを工夫してまとめさせる。 / 【思考力・判断力・表現力】 <外部連携/使用教材等> ○「教師が作成した新聞」
3時間	4 真珠を作るものを探しに行こう ・ フィールドワーク (自然散策や水にまつわる地域の神社見学)	<教師の指導/主な評価> ○課題意識をもって、見学させる。 / 【態度】 <外部連携/使用教材等> ○「浦哲郎様・江口哲子様」 / 「豊かな海（半城湾）を育てる水・川」(浦様制作資料)
3時間	5 学習の成果を伝えよう ・ 学習発表会で地域や保護者に学習の成果を発信する。	<教師の指導/主な評価> ○わかりやすく伝えるための方法を考えさせる。 / 【思考力・判断力・表現力】 <外部連携/使用教材等> ○保護者・地域の方 / 「児童が作成した新聞」他
2時間	6 真珠の珠出しを体験しよう ・ 真珠の珠出し体験	<教師の指導/主な評価> ○学習をとおして考えたことを伝えさせる。安全な体験の仕方について事前指導をする。 / 【態度】 <外部連携/使用教材等> ○「上村真珠」 / 「養殖したアコヤ貝」
4時間	7 学習の成果を広く伝えよう ・ 海洋教育発表会へ向けての練習	<教師の指導/主な評価> ○わかりやすく伝えるための方法を考えさせる。 / 【思考力・判断力・表現力】 <外部連携/使用教材等> ○「老岐市 SDG s 未来課」「他の小中学校」「保護者」 / 「自作の発表資料（パワーポイント）」他
1時間	8 お礼の手紙を書こう。 ・ 上村真珠や外部講師にお礼の手紙を書く。	<教師の指導/主な評価> ○感謝の気持ちや学習を通して学んだことを書かせる。 / 【態度及び自然への感謝や郷土愛】 <外部連携/使用教材等> ○保護者・地域の方 / 「児童が作成した新聞」他

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 2 2 時間中の 1 2～1 3 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

○「どうして半城湾では真珠がよく育つのか」という課題解決へ向けて、外部講師による地域の自然散策や水にかかわる施設等の見学をとおして調査することができる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1 現地に行って、外部講師と顔合わせをする。</p> <p>【児童の反応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おもしろそう」「調べてみたい」 	<p>○ 節度ある態度・元気な挨拶等 →礼儀正しい態度で受け答えをしているか（観察）</p>
<p>2 ジャンボタクシーで現地へ移動する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河原神社→河原神社近くの井戸→湾へ流れる水路→海田新田潮だまり→半城湾 →麦谷地区（高台から半城湾の全体を見学） <p>【児童の反応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域にこんな所があったのか」 ・「水にかかわる神社なのか」 ・「自分たちの地域は水と関わりがあるんだ」 ・「水がきれいだから真珠がよく育つ」 ・「半城湾はこんな地形なのか」 ・「自然を大切にしないと」 	<p>○ 安全に見学させる。しっかりと話を聞いているか観察する。外部講師の説明に補足をする。特別な支援を要する児童へ支援を行う。 →意欲的に調べているか（観察・ワークシート）</p>
<p>3 外部講師にお礼を伝えるとともに、次時への学習に興味を持つ。</p> <p>【児童の反応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「とても楽しかった」 ・「水を大切にしてきたから真珠が育つんだ」 ・「これからも自然を大切にしよう」 ・「もっと○○について知りたい。」 ・「次の学習が楽しみだ」 	<p>○ 礼儀正しい態度で挨拶させる。今後の学習へ関心を高める。 →自分なりの考えを持つことができたか。今後の学習について関心を持つことができたか。 （ワークシート・発表）</p>

3. 今回の活動の自己評価

- 今回の活動をとおして、児童に課題意識を持たせ、総合的な学習の重点である「探究的な学習活動」を仕組むことができた。
- 地域の方（浦哲郎様・江口哲子様）の協力で、これまでの学習にはなかった「自然環境」への関心を高めたり、「自分たちの住んでいる地域への愛着」を持たせたりすることにつながった。
- 学習のまとめとして、市内の大きな場で児童に発表する経験をさせることができたのは、表現力を高める意味でも大きな成果となった。

4. 今後の課題

- 今回の学習を通して、次年度へ向けて更に見通しを持つことができた。本校は、3・4年の複式で学習をしているため、今回の学習を受けて、「自然環境を守るために自分たちにできること」をテーマに学習を進めていく。そのためにも、次年度の担任に確実に引き継いでいくとともに、学習を通して見えてきた課題を踏まえ、今後も持続可能な柳田小独自のカリキュラム作成を行って行く。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

- 本報告書の活用にあたっては、事前に「目的」等相談いただければと思います。

※実施した单元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。